

| セッション名 | 登録番号 | 演題番号 | 演者氏名 | 演題 |
|-------------|-------|------|--------|---|
| 希な腫瘍・病理 | 00003 | F-1 | 今林 宏樹 | 肺癌と鑑別困難であったNodular hyperplasiaの1切除例 |
| 免疫療法/その他の治療 | 00004 | E-1 | 芹澤 徹 | 脳転移に対するガンマナイフ治療後の神経死発生——肺癌特異的リスク評価ツールの提案— |
| 希な腫瘍・病理 | 00005 | F-2 | 長瀬 和可子 | 扁平上皮への分化を伴う細気管支腺腫の1例 |
| 縦隔腫瘍 | 00006 | G-1 | 小菅 淳 | 術前化学療法後に完全切除し得た胸腺癌の1例 |
| 転移性腫瘍 | 00007 | A-1 | 畑 敦 | 間質性肺炎を合併し、術前PET-GTで大動脈下リンパ節に転移との鑑別を要するFDG高集積を認めた大腸癌肺転移の一例 |
| 免疫療法/その他の治療 | 00008 | E-2 | 横山 稜 | 免疫チェックポイント阻害薬の再投与後に血小板減少症を来した1例 |
| 希な腫瘍・病理 | 00009 | F-3 | 山田 祐揮 | 硝子化明細胞癌との鑑別が問題になった肺浸潤型粘表皮癌の1例 |
| 縦隔腫瘍 | 00010 | G-2 | 荻原 哲 | ロボット支援胸腔鏡下に切除した胸腺原発類表皮癌の一例 |
| 希な腫瘍・病理 | 00011 | F-4 | 田中 博 | 胸腔鏡下右肺上葉切除術を施行した胸部SMARCA4欠損未分化腫瘍の1例 |
| 転移性腫瘍 | 00012 | A-2 | 吉川 良平 | 原発巣切除後25年で再発を認めたバラガングリオーマの一例 |
| 外科手術 | 00013 | C-1 | 今中 大起 | N2肺癌に対して免疫チェックポイント阻害剤併用化学療法を施行後に左肺上葉切除を行った一例 |
| 外科手術 | 00014 | C-2 | 大司 響子 | 肺非結核性抗酸菌症の経過観察中に発見され切除施行した肺扁平上皮癌の1例 |
| 外科手術 | 00015 | C-3 | 館川 彩佳 | 直腸癌術後化学療法により縮小し肺転移との鑑別を要した肺大細胞神経内分泌癌の1切除例 |
| 遺伝子変異陽性肺癌 | 00016 | D-1 | 新分 薫子 | オンメルチニブによる薬剤性肺障害を来した後にゲフィチニブを投与したEGFR遺伝子変異陽性進行肺腺癌6例の臨床的検討 |
| 転移性腫瘍 | 00017 | A-3 | 日下田 智輝 | 原発性肺癌が疑われ術前化学療法を施行された乳癌肺転移の切除例 |
| 小細胞肺癌/希な腫瘍 | 00019 | B-1 | 永井 怜太郎 | 悪性胸膜中皮腫様の発育を示した小細胞肺癌の1例 |
| 免疫療法/その他の治療 | 00020 | E-3 | 百合本 大夢 | ニボルマブ・イビリムマブ中止6か月後に劇症1型糖尿病を発症した肺腺癌術後再発の1例 |
| 縦隔腫瘍 | 00021 | G-3 | 中井 猛斗 | 上縦隔に発生した平滑筋肉腫の1切除例 |
| 小細胞肺癌/希な腫瘍 | 00022 | B-2 | 仲村 実花子 | 気管・気管支内の結節で再発を繰り返す肺小細胞癌の1例 |
| 外科手術 | 00024 | C-4 | 小村 祐貴 | Osimertinib投与中に主病巣の再増大を来しサルベージ手術を行ったIV期肺腺癌の1例 |
| 縦隔腫瘍 | 00025 | G-5 | 上田 琢也 | 縦隔原発アポクリン腺癌の1切除例 |
| 希な腫瘍・病理 | 00026 | F-7 | 田中 真央 | 肺多発性Sclerosing Perivascular Epithelioid Cell Tumor (Sclerosing PEComa)の1例 |
| 転移性腫瘍 | 00028 | A-4 | 富島 美佳 | 原発性肺癌との鑑別が困難であった乳癌術後28年目の転移性肺腫瘍の1例 |
| 縦隔腫瘍 | 00029 | G-6 | 田澤 勝幸 | 広範囲にわたり梗塞・壊死を認めた胸腺腫の1例 |
| 免疫療法/その他の治療 | 00030 | E-4 | 成田 篤哉 | 免疫チェックポイント阻害薬投与後に免疫関連有害事象の肺臓炎を発症しシクロホスファミドの追加投与が奏効した一例 |
| 転移性腫瘍 | 00031 | A-5 | 壁村 慎作 | Stage IV 多型癌の治療遠隔期に縦隔/頸部リンパ節の転移性腺癌を切除した一例 |
| 外科手術 | 00032 | C-5 | 葉佐 竜之介 | IV期(pM1a)肺癌に対してオンメルチニブ治療3年半年後、再度増大を認め3-port胸腔鏡下にサルベージ手術を施行した1例 |
| 小細胞肺癌/希な腫瘍 | 00033 | B-3 | 平田 剛士 | 胸腺非定型カルチノイドにルテチウムオキソドトロレオドが奏効した1例 |
| 小細胞肺癌/希な腫瘍 | 00034 | B-4 | 田中 美佳 | 肺原発のIVB期悪性黒色腫の1例 |
| 遺伝子変異陽性肺癌 | 00035 | D-2 | 岸野 圭牙 | TP53変異を共発現するALK融合遺伝子陽性肺腺癌治療中に胸腔内に巨大血腫が出現し死亡に至った一例 |
| 小細胞肺癌/希な腫瘍 | 00036 | B-5 | 宮木 朋葉 | 小細胞肺癌術後再発の化学療法中にPSの低下を認めたため治療を終了し、一旦腫瘍は増大したが、緩徐に自然退縮を認めた一例 |
| 外科手術 | 00038 | C-6 | 小野里 優希 | 気管支鏡検査を契機に肺膿瘍を生じた右肺癌に対して右上葉切除を行い救命し得た1例 |
| 希な腫瘍・病理 | 00039 | F-6 | 須鴨 耕平 | 中縦隔原発のfollicular dendritic sarcomaの1切除例 |
| 遺伝子変異陽性肺癌 | 00040 | D-3 | 早福 はるか | クリゾチニブ耐性化後にエヌトレクチニブが有効であったROS1融合遺伝子陽性肺癌の1例 |
| 小細胞肺癌/希な腫瘍 | 00041 | B-6 | 金澤 潤 | 子宮摘出後30年目に肺転移により無気肺を呈した子宮内膜間質肉腫の1例 |
| 転移性腫瘍 | 00042 | A-6 | 大坪 亮爾 | 肺扁平上皮癌および胸腺腫に併発した原発不明肺門縦隔リンパ節癌の1例 |
| 外科手術 | 00043 | C-7 | 中山 和真 | 気胸発症を契機として発見された混合型大細胞神経内分泌癌の1切除例 |
| 遺伝子変異陽性肺癌 | 00044 | D-4 | 川幡 俊美 | クリゾチニブ投与中に多発腎嚢胞および多発肝嚢胞を認めた1例 |
| 希な腫瘍・病理 | 00045 | F-5 | 黒田 啓介 | CTで充実型結節を呈したAISの1切除例 |
| 免疫療法/その他の治療 | 00047 | E-5 | 飯塚 昇 | 複合免疫療法による薬剤性肺障害に対してInfliximabが有効であった肺腺癌の1例 |
| 外科手術 | 00048 | C-8 | 徳光 真毅 | 右肺尖部胸壁浸潤肺癌に対して導入化学放射線療法後に手術を施行し病理学的完全奏功が得られた一例 |
| 遺伝子変異陽性肺癌 | 00049 | D-5 | 井上 智康 | 術後補助化学療法としてオンメルチニブ投与中にClostridium difficile腸炎を発症したEGFR変異陽性肺腺癌の1例 |
| 縦隔腫瘍 | 00050 | G-7 | 関根 康晴 | 右肺上中葉合併切除を要した前縦隔巨大胚細胞腫瘍の1例 |
| 遺伝子変異陽性肺癌 | 00051 | D-6 | 有波 純 | 当院におけるMET遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するデボチニブ療法に関する後方視的検討 |
| 縦隔腫瘍 | 00052 | G-4 | 住谷 隆輔 | 縦隔原発多型肉腫に対して外科的切除により長期生存が得られた1例 |